

広告

お役に立ちます。このページを切り取って保存してください **保存版**

お子さまのアトピーに悩む 全国のお母さま方へ

発表！アトピーにはたらく「L-92乳酸菌」のヒミツ

アトピー、鼻炎、花粉症・・・アレルギー研究最前線

止まらない鼻水、荒れたお肌：お子さまのアトピーのために、いろいろ試してきたけれど、なかなかケアできない！そんな悩めるお母さま方に朗報です。乳酸菌を使ったアトピー改善など、最新の情報を環境・生活習慣型アレルギーケアフォーラムからお伝えします。

アレルギーの新常識。アレルギーを生活習慣病として捉える。

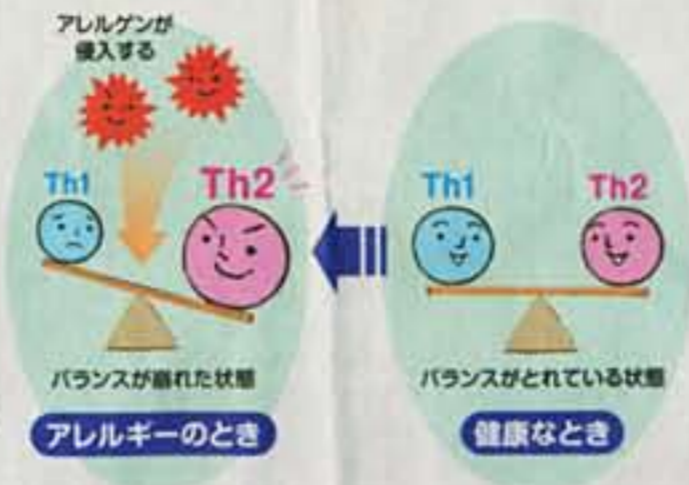
昨年11月、環境・生活習慣型アレルギーケアフォーラムは、「現代人のためのアレルギー講座」を開催し、小児アレルギーを「アレルギー」というテーマで、セミナーを開催しました。講演された名古屋大学医療技術短期大学名譽教授の鳥居新平先生によると、最近のアレルギーは子どもの生活環境や生活習慣が大きく関わっているとのこと。そもそもアレルギーは免疫バランスが崩れて起こるもの。食生活、空気汚染、運動不足、ストレスなどが、子どものからだに対して刺激となり、免疫バランスを崩しているといえます。



鳥居新平先生(名古屋大学医療技術短期大学名譽教授、名古屋大学医学部アレルギー科教授)

免疫バランスが崩れるってどういうことだろうか？

人間の体内にある免疫機能は、外から有害なものが入ってきたときにそれを取り除こうとはたらくします。ここで司令塔の役目を果たすのがTh1とTh2という免疫細胞。この2つの細胞は通常はバランスをとりながら、免疫をきちんとコントロールしています。ところが近年、衛生環境が良くなったことでTh2のはたらきが強くなり、Th1とTh2のバランスが崩れてきていると言われています。この状態で花粉やダニなどのアレルギーが体



内に入ると、活性化されたTh2がIg抗体という物質を過剰につくってしまいます。その結果、Ig抗体とアレルギーが反応することでヒスタミンが放出され、アレルギー症状が発症するというわけです。つまり、アレルギーのケアにはTh1とTh2のバランスが大切なのです。以前は大人になれば、この2つの細胞のバランスがとれてアレルギーも沈静化したのですが、近頃はバランスがとれないまま大人になってしまっている人が増えていると言われています。

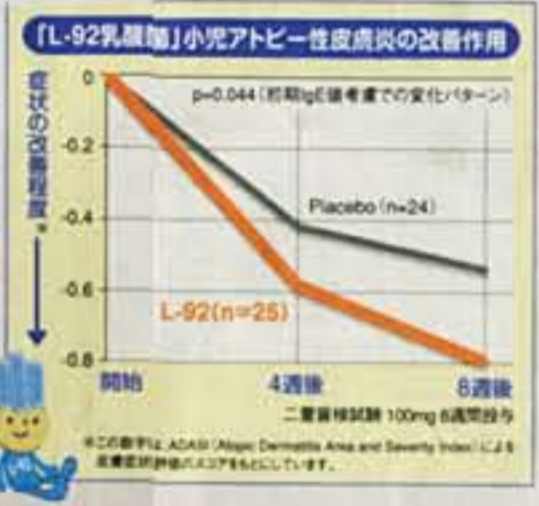
治療補助効果を確認。免疫バランスにはたらく「L-92乳酸菌」

最近のアレルギー研究で、多くの研究者に注目されているのが「L-92乳酸菌」です。「L-92乳酸菌」と動物細胞を使った近年の研究では「L-92乳酸菌」がTh1を活性化し、Th2を抑制するというはたらきが認められています。また別の研究でも「L-92乳酸菌」が多すぎるTh2を

自然死へと導き、そのはたらきが抑制された、という結果を確認しています。

06年、07年に「L-92乳酸菌」の明らかな効果が確認された試験が鳥居先生により行われました。二重盲検試験と呼ばれるこの試験は、59人の被験者を2つのグループに分け、それぞれに本物と偽物の「L-92乳酸菌」の粉末を摂取してもらったというものです。1歳から12歳までのアトピー性皮膚炎患者59人を対象に、経過を8週間にわたって観察。その結果、本物の「L-92乳酸菌」を摂取したグループで皮膚症状の改善が大きくみられ、「L-92乳酸菌」がアトピー性皮膚炎に治療補助効果があることが確認できたのです。

実は、この「L-92乳酸菌」は世界トップレベルの乳酸菌研究を行っているカルピス社の健康・機能性食品開発研究所から提供されたもの。正式名称を「ラクトバチルス・アシドフィルス L-92株」と言い、2,000種類もの乳酸菌から選ばれた貴重な乳酸菌のことです。



現在では市販品も。手に持てる「L-92乳酸菌」

すでに注目されているのが「L-92乳酸菌」を含んだサプリメント。最近では市販品もあり、味や形状を改良した子ども



用サプリメントも発売されている。アトピーが生活習慣病として捉えられるようになった現在、毎日気軽に続けられる対策が必要。乳酸菌という自然の素材だからこそ、積極的に取り入れて、健康な毎日をめざしたいのです。アレルギー研究者から注目を浴びる「L-92乳酸菌」製品化も含め、これからの研究の進展に期待できそうです。



抗アレルギー作用の解明が進むL-92乳酸菌「ラクトバチルス・アシドフィルス L-92株」の電子顕微鏡写真



アレルギーの新しい予防法や対策を発信する アレルギーケアフォーラム

このフォーラムは正式には「環境・生活習慣型アレルギーケアフォーラム」といって、全国のアレルギー研究やアレルギー治療で名高い専門家の先生方が発起人となり、2007年11月に設立された第三者機関。アレルギーを全身の病気で捉え、環境・生活習慣病と捉えて、世の中に役立つ情報を発信しています。